1. **新田 元規 :** 湯來賀とその「水戸侯宰相上公六十壽序」, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, 30,* 1-39, 2022年.
2. **荒武 達朗 :** 山東省地方志の氏族表について, *資料学の方法を探る(愛媛大学「資料学」研究会),* **22,** 46-53, 2023年.
3. **堤 和博 :** 日記文学の始発―『蜻蛉日記』を中心に―, 2022年10月.
4. **村上 敬一, 田島 幹大 :** 「中高生日本語コンテスト」に参加して ー徳島県立池田高等学校探究科方言班の取り組みー, *日本語学会,* 2022年12月.
5. **新田 元規 :** 明清交替期における孝実践・善挙および「奇人」伝――湯來賀とその時代, *共同研究「東アジア」の「近世」―新しい世界史の認識と構想のために―」2022年度第2回研究会(国際日本文化研究センター),* 2022年9月.
6. **新田 元規 :** 湯來賀と『水戸侯宰相上公六十寿序』について, *2022年度四国東洋学研究者会議(徳島大学),* 2022年12月.
7. **村上 敬一 :** 四国の方言で桃太郎プロジェクト 四国方言桃太郎, *四国の方言で桃太郎プロジェクト 四国方言桃太郎,* 2023年3月.
8. **河田 和子 :** モラエス受容における正宗白鳥と志賀直哉ー日本の文学者におけるモラエス受容(3)ー, *令和4 年度総合科学部創生研究 プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進経費報告書 異文化に照らし出された四国 ∼地域における外国人受容の意義についての歴史的考察∼,* 60-78, 2023年3月.
9. **荒武 達朗 :** 清末民初魯南社會的動蕩與士紳地主, *新亞學報,* **40,** *1,* 62-82, 2023年.
10. **堤 和博 :** 日記文学の始発―『蜻蛉日記』上巻前半部を中心に―, *中古文学, 111,* 1-12, 2023年.
11. **新田 元規 :** 萬斯同『廟制圖考』の歴代廟制論 ――世代関係基準論への批判を中心として, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, 31,* 1-66, 2023年.
12. **荒武 達朗 :** ある宗族の形成 : 族譜編纂の虚構と事実, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究,* **31,** 67-102, 2023年.
13. **荒武 達朗 :** "在台二世"文学者新垣宏一のモラエス研究 : その原点, *水脈 : 徳島県立文学書道館研究紀要, 20,* 1-18, 2024年.
14. **河田 和子 :** 中河與一「徳島のモラエス」とアルマンド・マルティンスの影響ー日本の文学者におけるモラエス受容(4)ー, *令和5年度総合科学部創生研究 プロジェクト経費・ 地域創生総合科学推進経費報告書 異文化から照らし出された四国 ∼グローカルな観点による外国人受容と交流についての文献調査∼,* 64-78, 2024年3月.
15. **堤 和博 :** 兼家の歌に自ら返歌する前の道綱母―『蜻蛉日記』上巻の「今これより」と「しれたるやうなりや」の検討を通して―, *語文, 122,* 1-11, 2024年.
16. **新田 元規 :** 光緖帝の継承をめぐる礼解釈, *東洋史研究,* **83,** *2,* 171-208, 2024年.
17. **村上 敬一 :** 社会の動きの中で方言をとらえる ――方言規範やアイデンティティとの関わりにおいて――, *日本語学,* **43,** *3,* 2024年.
18. **新田 元規 :** 沈約『宋書』禮志の史料的検討 ――全体構成と内部区分の整理を中心として, *資料学の方法を探る,* **24,** 33-42, 2025年.
19. **新田 元規 :** 嘉靖大礼議における継承解釈の転換――継承関係と父子関係の分離をめぐって, *徳島大学総合科学部人間社会文化研究, 32,* 13-90, 2024年.
20. **荒武 達朗 :** 在台湾山東人返郷探親の旅 : ガイドブックと旅行記の資料的価値, *徳島大学人間科学研究,* **32,** 91-119, 2024年.
21. **村上 敬一 :** 古典学習と地域方言の関連性についての研究 ー徳島県三好市西祖谷山村方言の否定·可能表現を例にー, *日本語探究のすすめ ー日本語学と国語教育の連携にむけてー,* 66-77, 2024年.
22. **カーテャ マリノヴァ, 橋本 智, 坂田 浩, 藤原 由紀子, 村上 敬一, チャン ホアンナム :** ブルガリア人研究者の徳島訪問からの洞察と示唆, *徳島大学高等教育研究センター学修支援部門国際教育推進班紀要年報,* **2024,** 1-6, 2025年.
23. **新田 元規 :** 書評――松野敏之『朱熹『小學』研究』, *日本中国学会2024年度『研究集録』書評シンポジウム報告,* 5-11, 2025年.
24. **新田 元規 :** 経書・経学，礼，宗廟, *川合康三・大谷雅夫・黒田真美子・小島毅・後藤昭雄〔編〕『中国/日本〈漢〉文化大事典』(明治書院), 20-26,114-119,148-150,* 2024年6月.
25. **新田 元規 :** 書評シンポジウム:松野敏之著『朱熹『小学』研究』, *日本中国学会第76回大会(二松学舎大学),* 2024年10月.
26. **村上 敬一 :** 九州方言の変容に関する経年調査研究 ―九州新幹線沿線を定点観測地として―, *九州方言研究会第57回研究発表会,* 2025年2月.
27. **新田 元規 :** 明堂における祭祀と政治の複合――王方慶「明堂告朔議」と阮元「明堂論」を中心として, *日本儒教学会〔編〕『日本儒教学会 十周年記念論集』(汲古書院),* 259-281, 2025年.